

臨床腫瘍科

1. スタッフ（平成29年4月1日現在）

診療科長（教授） 藤井 博文
 病棟医長 藤井 博文
 医員（准教授） 山口 博紀
 医員（助教） 森 美鈴

2. 診療科の特徴

平成18年4月に臨床腫瘍部、同年6月から臨床腫瘍科として11年目を迎えた。消化器外科・内科、耳鼻咽喉科、等と密に連携しており、これらの科に関連した頭頸部癌、消化管癌、胆・膵癌、原発不明癌、重複癌、肉腫などを取り扱い、臓器横断的に薬物療法、集学的治療を行っている。

業務の主体は外来診療で、多彩ながん薬物療法を多数行っており、外来治療センターを看護師、薬剤師、臨床心理士などのコメディカルの参加によるチーム医療をもって運用している。入院は初回化学療法導入を目的とした大腸癌、短期入院での胃癌、術前の食道癌等の化学療法、化学放射線療法症例がほとんどを占める。

使用する抗がん薬としてはホルモン剤、殺細胞性抗がん薬、分子標的薬、免疫療法があり、集学的治療としては放射線治療部との協力による頭頸部癌・食道癌に対する化学放射線療法、消化器外科との協力による食道癌・胃癌・大腸癌・膵癌などの周術期の化学療法などを担当している。

対象は進行したであることがほとんどであるため、治療開始当初からの緩和ケアを精神腫瘍の連携等を持ってQOLの向上を目指している。緩和ケア主体の時期へ移行した場合は緩和ケア科や近隣の病院や診療所との連携で対応している。心理面での支援の要望も多く、精神腫瘍、臨床心理士と連携して提供している。

臨床研究としては、消化器外科、耳鼻咽喉科、口腔外科、放射線治療部と連携し各種の多施設共同試験に参加している。治験に関しても、消化器外科・内科、耳鼻咽喉科、口腔外科との連携で新薬の開発試験を行っている。また、最近のトランスレーショナルリサーチの重要性から、病理部には日常臨床における個別化への対応を含め年々連携を深めてきている。

教育としては、文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」採択事業である当学の「全人的ながん医療の実践者養成」と、平成24年からの「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」採択事業で東大・横浜市大・東邦大と連携した「がん治療のブレイクスルーを担う医療人育成」の中、当学では「総合医・地域腫瘍学コース」臨床腫瘍学講義を運営し、腫瘍学実地研修の場を提

供している。

がん患者が増え続ける中、がん診療の質の向上も要求されており、がん診療連携拠点病院として当院の活動の中心的な部署として位置している。

・認定施設

日本臨床腫瘍学会認定施設

・認定医

日本外科学会 認定医	山口
日本外科学会 指導医	山口
日本外科学会 専門医	山口 森
日本消化器外科学会 専門医	山口
日本消化器がん外科治療認定医	山口
日本消化器病専門医	山口
日本胃腸科認定医	山口
日本胃腸科暫定専門医	山口
日本胃腸科指導医	山口
日本乳癌学会 認定医	山口
日本がん治療 認定医	山口
日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法 専門医	森

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数	再来患者数	紹介率
37人	10,179人	59.4%

2) 入院患者 296名

3) 化学療法
 患者数 96名
 件数 197件

4) 治療成績
 解析に至らず

5) 合併症例

6) 死亡症例・死因・剖検数
 死亡症例数
 死因 現病死
 剖検

7) 主な化学療法、治験実施件数

BR	2名
CDDP/GEM	16名
CET	9名
CET/PTX	15名
CPT	32名
CPT/CDDP	1名
CPT/PANI	3名
DOC	4名
FOLFIRI	9名
FOLFIRI/BEVA	23名
FOLFIRINOX	8名
FOLFOX6	16名
FOLFOX6/BEVA	60名
FOLFOX6/PANI	8名
GEM	37名
G-SOX	7名
HER	10名
IRIS	2名
nabPTX/GEM	19名
PANI	8名
PTX (毎週)	28名
PTX/HER	3名
RAM	2名
RAM/PTX	11名
SIRB	9名
sLV5FU2	2名
sLV5FU2/BEVA	26名
SOX	5名
SOX/BEVA	7名
XELOX	17名
XELOX/BEVA	17名
エリブリン	1名
(治験) ONO-4538 (胃癌)	1名
(治験) TAS-118	5名
(治験) パクリタキセル (頭頸部癌)	1名
(臨床試験GC-07) DOC/S-1	1名
ADR/CPA (AC)	1名
AMR	2名
BEP	2名
CBDCA/PTX	1名
DOC/HER	1名
FOLFOXIRI	1名
FOLFOXIRI/BEVA	3名
KRd療法	2名
VTD療法	1名
(治験) CET	1名
(治験) MK-3475	1名
(治験) ONO-4538 (食道癌)	1名
(臨床試験) CDDP/CPT	1名
(臨床試験) FLTAX	1名
(臨床試験) GEM/S-1	1名
(臨床試験) ip.PTX (iv.PTX併用)	1名

(特定診療) ip.PTX (SOX併用)	20名
(特定診療) SOX (ip.PTX併用) /ip.PTX (SOX併用)	15名

8) カンファランス

- (1) 診療科内 随時
(2) 他科・他部署との合同

毎朝	消化器外科、乳腺外科術前カンファレンス
毎週水曜	肝・胆・膵カンファレンス
毎週木曜	大腸癌カンファレンス
毎夕	外来治療センターカンファレンス

9) キャンサーボード

【外来治療センターカンファレンス】(臨床腫瘍科・消化器外科)

【実績】 1年間 242回

1月	2月	3月	4月	5月	6月
19回	19回	22回	21回	18回	22回
7月	8月	9月	10月	11月	12月
22回	21回	19回	21回	19回	19回

4. 2017年の目標・事業計画等

- ①安全かつ効率的な外来化学療法実施体制の更なる整備と拡大
- ②臓器、診療科横断的なCancer Board Conference による院内のがん医療の均てん化の推進
- ③「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」を基本とした、医師やコメディカルに対するがん医療の教育
- ④学部教育への積極的な参加による卒前がん教育充実への貢献
- ⑤がん領域の臨床試験・治験実施体制の整備と推進
- ⑥がん診療連携拠点病院としての周辺地域医療機関への教育・協力と病診連携の構築
- ⑦地域住民に対する市民公開講座によるがん医療に関する啓蒙活動
- ⑧精神腫瘍の充実
- ⑨医局員の確保と業務量軽減